7.1 建築物等のZEB化・省CO_2化普及加速事業／ZEB普及促進に向けた省エネルギー建築物支援事業／既存建築物のZEB普及促進支援事業

①居ながら改修による社屋ZEB化で、光熱費削減とウェルビーイング向上の両立を実現

九州機電株式会社（福岡県北九州市／卸売業・建設業）

【HP】https://www.kyushu-kiden.co.jp/ 【備考】代表申請者 株式会社K2ホールディングス（福岡県北九州市／グループ統括事業）

赤文字：該当箇所 | 灰色文字：該当外

補助事業の紹介

補助事業名	建築物等のZEB化・省CO_2化普及加速事業
補助事業の概要	① 新築建築物のZEB普及促進支援事業 ② 既存建築物のZEB普及促進支援事業
実施目的	• 一度建築されるとストックとして長期にわたりCO_2排出に影響する建築物分野において、建築物のZEB化の普及拡大を強力に支援することで2050年のカーボンニュートラル実現に貢献する。 • 建築物分野の脱炭素化を図るためには既存建築物ストックの対策が不可欠であり、2050年ストック平均でZEB基準の水準の省エネルギー性能の確保を目指す。
交付対象	地方公共団体	民間事業者・団体等
補助率	対象：既存建築物 ① 延床面積2,000m^{2}未満（上限3億円） 『ZEB』：2/3、Nearly ZEB：2/3、ZEB Ready：対象外 ② 延床面積2,000m^{2}以上10,000m^{2}未満（地方公共団体のみ対象、上限5億円） 『ZEB』：2/3、Nearly ZEB：2/3、ZEB Ready：2/3 ③ 延床面積10,000m^{2}以上（地方公共団体のみ対象、上限5億円） 『ZEB』：2/3、Nearly ZEB：2/3、ZEB Ready：2/3、ZEB Oriented：2/3

①居ながら改修による社屋ZEB化で、光熱費削減とウェルビーイングの両立を実現

事業の概要

補助金額	補助金額	約2,744万円
	補助率	2/3
導入設備	従前設備	空冷パッケージエアコン、全熱交換器、変圧器
	導入設備	ペアガラス、高効率空調機（空冷パッケージエアコン）、全熱交換器、超高効率変器、BEMS設備、太陽光発電システム
事業期間	稼働日	2025年3月
備考	建物情報	総延床面積：1,493m^2、建物用途：事務所等、ZEBランク：Nearly ZEB



太陽光発電システム



超高効率変圧器

事業の効果

エネルギーコスト※	CO_2削減効果	副次的効果
▲約295（万円／年）	**約63**（t-CO_2／年）	・エネルギー効率向上による光熱費の削減 ・職場・執務環境等の改善 ・本建物の来客者等の満足度の向上 ・自社のZEB取組のPR効果
投資回収年数	CO_2削減コスト	
ー	**4.4**（万円／t-CO_2）	

※ エネルギーコストは、「電力・ガス取引監視等委員会　電力取引の状況（電力取引報結果）」の2024年度データから算定した電力単価を用いて試算したものである。

事業者の声



代表取締役社長　西賀 徹｜九州機電株式会社

九州機電株式会社は、省エネ製品の販売を通じて地球環境に貢献するという企業使命のもと、自社社屋のZEB化に取り組みました。新築建築物に求められる省エネ性能が年々高度化する中、ZEBプランナーとして率先して対応する必要があると考え、築36年の既存社屋を改修しています。空調・変圧器の更新時期を契機に、断熱性能の強化や空調の最適化、照明の全面LED化を実施しました。さらに、既存の太陽光発電設備に加えて増設を行い、Nearly ZEBを達成しています。再生可能エネルギー100%電力の活用とあわせ、実際に見学可能な社屋としてZEBの価値を発信し、普及拡大につなげています。